

医学統計学

教員名

教養・医学教育大講座 数学・統計学
教授 武田 好史

P-01-17-L

I 授業の目的

基礎および臨床医学において用いられる基礎的な統計処理法を理解し、それらの適用法を習得する。
あわせて、表計算ソフトの取り扱いに習熟する。

II 到達目標

1. 表計算ソフトにおける関数等の取り扱い、グラフの出力法を習得する。
2. 基本的な統計量について説明でき、表計算ソフトで取り扱える。
3. 相関関係について説明でき、表計算ソフトで取り扱える。
4. 回帰直線について説明でき、表計算ソフトで取り扱える。
5. 時系列解析について説明でき、表計算ソフトで取り扱える。
6. 母平均の区間推定について説明でき、表計算ソフトで取り扱える。
7. 母比率の区間推定について説明でき、表計算ソフトで取り扱える。
8. 対応ありの平均の差の検定について説明でき、表計算ソフトで取り扱える。
9. 対応なしの平均の差の検定について説明でき、表計算ソフトで取り扱える。
10. パラメトリックとノンパラメトリックの相違点を説明できる。
11. 分割表について説明でき、表計算ソフトで取り扱える。

III 教育内容

講義日程表を参照すること。

IV 学習および教育方法

講義形式の授業、及び表計算ソフトを用いた実習を行う。実習毎に課題レポートを小テストとして提出してもらう。

V 評価の方法

授業参加度（50％）と 毎回の小テスト（50％）により評価する。

VI 使用テキストおよび推薦する参考書

追って通知する。

VII オフィスアワー

質問等は実習時間内に受け付ける。

1 基礎的資質		2 医師としての基本的資質			3 コミュニケーション能力			4 医学的知識							5 医学の実践							6 医学的(科学的)探究			7 社会貢献																		
卒業時コンピテンス	問題解決型能力	情報技術	語学能力	社会人としての一般教養	倫理観	チーム医療	自己啓発	人間関係の構築	他者への思いやり	情報交換	細胞の構造と機能	人体の構造と機能	人体の発達、成長、加齢、死	疾病の機序と病態	検査・画像診断技術	基本的診察知識	疾病の診断・治療方法	EBMの利用	生物統計、疫学	行動科学・医療経済	法令、研究倫理	患者尊厳	基本的臨床技能	臨床推論・検査所見・画像診断	診療録作成	治療選択	救急医療	緩和・終末期・看取りの医療	患者説明	医療安全・感染予防	予防医学	副作用・薬害	ブレゼンテーション技能	和歌山県医療	保健制度	基礎医学研究	臨床医学研究	社会医学研究	研究成果の公表	研究倫理の実践	地域貢献	福祉活動	ボランティア活動
医学統計学	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルE	レベルE	レベルD	レベルD	レベルD	レベルD	レベルD	レベルD	レベルD	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF			

講義日程表

No.	月日	曜日	時限	項目	担当教室	担当
				＜使用テキストにより順序等の変更の可能性あり＞		
1	R6.9.6	(金)	3,4,5	ガイダンス	数学・統計学	武田
2	R6.9.13	(金)	3,4,5	表計算ソフトによる基本的統計量の取り扱い	数学・統計学	武田
3	R6.9.20	(金)	3,4,5			
4	R6.9.27	(金)	3,4,5	相関係数と回帰直線	数学・統計学	武田
5	R6.10.4	(金)	3,4,5			
6	R6.10.11	(金)	3,4,5	時系列解析	数学・統計学	武田
7	R6.10.25	(金)	3,4,5			
8	R6.11.1	(金)	3,4,5	平均と比率の推定と検定	数学・統計学	武田
9	R6.11.8	(金)	3,4,5			
10	R6.11.15	(金)	3,4,5	平均の差の検定	数学・統計学	武田
11	R6.11.22	(金)	3,4,5			
12	R6.11.29	(金)	3,4,5	分割表とノンパラメトリック検定	数学・統計学	武田
13	R6.12.6	(金)	3,4,5			
14	R6.12.13	(金)	3,4,6	予備日		